

第101回 薬剤師国家試験問題検討委員会「衛生」部会報告書

日時 平成28年5月14日(土) 13:30～17:30
場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
出席者

平成28年5月16日

私立大学	56校	93名
国公立大学	14校	18名
計	70校	111名

委員長名	平塚 明
所属大学名	東京薬科大学

1. 総合評価

出題範囲：衛生薬学全体を網羅しており概ね適切であったが、栄養素や食中毒に関する出題が多く、化学物質・金属等の毒性に関する出題が少ないなど、一部に偏りが認められた。

難易度：過去2回の国家試験に比較し、全体として難易度は中程度で概ね適切であった。また、時事問題や化学構造式、図表の理解を必要とする問題、実践的な問題、グラフや図を読み取る問題など、一般的に読解力、思考力、応用力を要求する良問が多かった。

複合性：実践問題としての内容は概ね適切であったが、単独問題として成立するものが多く、全体的に実務との関連性はあまり見られなかった。

2. 各項目の評価

1)「誤りがあると判断された問題」

理論 問128 与えられた表2のデータでは選択肢2、3の記述の正当性が判断できない。選択肢2、3における「相対危険度」は「罹患率」の誤記と思われる。

2)「問題の観点から不適切である問題」

必須 問23 選択肢3及び5で記述されている「復帰突然変異原性試験」及び「急性遊走阻害試験」という試験法の名称は、化審法において定められている試験項目の名称に準拠し、それぞれ、「復帰突然変異試験」及び「急性遊泳阻害試験」と記載すべきである。

理論 問122 問題文中の「食事摂取基準(2015年度版)」の表記は、「日本人の食事摂取基準(2015年版)」とすべきである。

理論 問124 選択肢1において、ポジティブリスト制度下、国内で登録されていない農薬及び国内で流通(ここで言うところの流通は、登録農薬としての使用を意味するのか、食品に残留して流通していることを意味するのかが曖昧)しているすべての農薬に残留基準が設定されることになったとするなら、選択肢1は「正解」と考えられる。しかしながら、特定農薬(天敵昆虫など)など、ポジティブリスト制度対象外物質の中で、例外的に残留基準が定められていないため「誤」としているのか、選択肢1は誤解を与える記述であり不適切である。

実践 問232 選択肢5の「個人情報保護法」の表記は、「個人情報の保護に関する法律」とすべきである。

実践 問234 遺伝性乳がんの発症に関わる代表的な遺伝子は、*BRCA1*と*BRCA2*であるが、「遺伝性乳がん」の表記だけでは、*BRCA1*以外の遺伝子(例えば*p53*は、広義の遺伝性乳がんであるLi-Fraumeni 症候群の原因遺伝子として知られている)が乳がん発症に関与しないことを示すことはできない。遺伝性乳がん卵巣がん症候群(HBOC: Hereditary Breast and/or Ovarian Cancer Syndrome)は、*BRCA1*や*BRCA2*の遺伝子変異で起こり(*p53*は関与しない)、「家族性乳がん」とも呼ばれる。したがって、問題文を「遺伝性乳がん(HBOC)の発症に関わる代表的な遺伝子はどれか。」とすべきである。

実践 問243 選択肢4は、「学校環境衛生基準」の検査項目名に従って、有機物等または有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)として表記すべきである。また、問題の誤りとまでは言えないが、「学校環境衛生基準」に基づくプールの水質検査は原則プールの対角線上の3点と循環ろ過装置の取水口付近の4か所で行なうことになっている。したがって、設問の設定はA, B, Cの3点ではなく、4点とすべきである。

3)「複合性が不適切な問題」

特になし

4)「授業で触れていない問題」

別紙1のとおり

その他特記事項

補正対象問題となった疾病の一次予防(問21)に関しては、30大学から問題の誤りあるいは不適切性が、27大学から問題・選択肢の表現が不適切であるとのアンケート回答が寄せられた。理論問題、問133のアンフェタミンの簡易検査法に関する設問に関しては、本法が現場に於いて実施されていないため、ほとんどの教科書には記載が無く、授業でも教えられていない。したがって、この種の設問は、現場の実態に即した出題内容として欲しい。

3. 各問題の評価

別紙1のとおり

別紙 1 第101回薬剤師国家試験問題「衛生」部会 評価表

	番号	誤り			適切性			表現			授業で教えて	
		ある	ない	無回答	不適切	適切	無回答	不適切	適切	無回答	いない	いる
必須問題	16	0	68	1	1	67	1	0	69	0	1	68
	17	0	69	0	0	68	1	0	69	0	0	69
	18	0	69	0	1	66	2	2	67	0	5	64
	19	0	69	0	0	68	1	5	62	2	0	69
	20	0	69	0	7	61	1	1	66	2	9	60
	21	20	42	7	8	57	4	24	38	7	1	68
	22	0	70	0	1	62	7	3	66	1	3	67
	23	0	70	0	1	68	1	1	68	1	3	67
	24	0	70	0	1	69	0	3	67	0	1	69
	25	0	70	0	0	70	0	0	68	2	0	70
薬学理論問題	121	0	69	0	0	69	0	1	67	1	2	67
	122	1	68	0	2	64	3	2	65	2	9	60
	123	0	67	2	0	65	4	1	63	5	6	63
	124	0	69	0	2	65	2	2	65	2	5	64
	125	0	69	0	3	64	2	3	63	3	4	65
	126	0	69	0	1	65	3	2	64	3	1	68
	127	0	69	0	1	67	1	5	60	4	10	59
	128	2	67	0	1	66	2	4	64	1	0	69
	129	2	66	1	3	64	2	3	65	1	4	65
	130	0	68	1	0	68	1	1	68	0	4	65
	131	0	70	0	1	68	1	2	67	1	3	67
	132	0	70	0	0	67	3	2	67	1	2	68
	133	0	68	2	12	46	12	1	62	7	34	36
	134	0	70	0	0	70	0	0	70	0	4	66
	135	0	69	1	3	63	4	2	66	2	7	63
136	0	70	0	0	70	0	1	67	2	0	70	
137	0	70	0	1	69	0	2	67	1	3	67	
138	0	68	2	1	68	1	0	69	1	5	65	
139	0	69	1	0	68	2	2	65	3	3	67	
140	0	69	1	5	58	7	3	65	2	15	55	

	番号		誤り			適切性			表現			複合性			授業で教えて	
			ある	ない	無回答	不適切	適切	無回答	不適切	適切	無回答	不適切	適切	無回答	いない	いる
薬学実践問題	226	実務	1	61	2	4	58	2	2	61	1	2	59	3	9	55
	227	衛生	1	65	3	0	61	8	3	59	7	1	62	6	9	60
	228	実務	1	63	0	1	62	1	1	62	1	0	63	1	11	53
	229	衛生	0	67	2	4	60	5	0	67	2	1	63	5	13	56
	230	実務	1	63	0	0	63	1	2	61	1	1	60	3	7	57
	231	衛生	1	68	0	3	64	2	10	57	2	2	61	6	4	65
	232	衛生	0	69	0	0	69	0	2	67	0	3	65	1	5	64
	233	実務	0	64	0	1	62	1	2	61	1	2	60	2	2	62
	234	衛生	2	68	0	5	61	4	0	68	2	3	61	6	13	57
	235	実務	0	64	0	2	62	0	5	58	1	2	60	2	6	58
	236	実務	0	65	0	2	63	0	3	61	1	0	63	2	2	63
	237	衛生	0	70	0	0	70	0	1	68	1	0	67	3	2	68
	238	実務	0	65	0	0	63	2	2	61	2	1	62	2	6	59
	239	衛生	0	69	1	6	52	12	2	63	5	0	66	4	26	44
	240	実務	0	65	0	1	62	2	3	61	1	1	61	3	13	52
	241	衛生	0	68	1	5	60	4	8	61	0	6	62	1	9	60
	242	実務	0	65	0	3	60	2	0	64	1	0	64	1	14	51
243	衛生	1	69	0	3	63	4	4	64	2	1	67	2	22	48	
244	実務	1	64	0	2	62	1	7	58	0	1	61	3	6	59	
245	衛生	0	69	1	0	70	0	0	68	2	0	66	4	2	68	

(注)無回答:「わからない(判断できない)」を表す。また、数字は回答大学数である。